

平成24年度

事業計画書

公益財団法人 川崎市シルバー人材センター

平成24年度事業計画

我が国の経済は、東日本大震災、原発事故、急速な円高、厳しさが続く雇用情勢に加え、世界経済の不安など、依然として予断を許さない状況が続いています。

また、本格的な少子高齢化が進む中、労働力の大幅な減少が見込まれ、高齢者が社会の担い手として社会参加することが求められています。そして、高齢者が長年培ってきた知識と経験を活かし、就労を通じて生き生きとした地域社会の実現に向けて取り組む、シルバー人材センターの果す役割はますます重要になっています。

このような社会環境の中で、当センターは昨年7月に神奈川県知事に公益認定申請を行い、12月に神奈川県公益認定等審議会から「公益財団法人として認定の基準に適合すると認めるのが相当である」との答申を受け、平成24年4月1日から公益財団法人に移行することとなりますので、今後は、公益財団法人にふさわしい管理運営をしてまいります。

センターは、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務に係る就業、及びその他の社会参加活動を、今まで以上に積極的に取り組み、地域に信頼され、社会に貢献するセンターを目指し、本事業計画を着実に推進してまいります。

1 基本方針

- (1) 会員の増強と会員組織活動の充実
- (2) 就業機会の確保と拡大
- (3) 普及啓発活動の推進
- (4) 各種講習会の実施
- (5) 安全・適正就業の推進
- (6) 調査研究活動の強化
- (7) 相談・情報提供の推進
- (8) 社会参加活動の推進
- (9) 無料職業紹介事業の実施
- (10) 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施
- (11) 第2次中期計画事業の推進

2 事業実施計画

- (1) 会員の増強と会員組織活動の充実

健康で働く意欲のある高齢者の会員入会を促進するため、関係機関と連携しながら入会促進に取り組み、センターの会員組織の充実に努めます。

- ア 入会へのPR活動の実施
- イ 市・区役所・ハローワーク等との連携強化
- ウ 地域班活動の推進（全体連絡会議、事務所連絡会議の開催等）
- エ 職群班活動の拡大（職群別会議の開催、職群班未設置の解消等）

（2）就業機会の確保と拡大

公共機関、民間企業、一般家庭及び関係団体等に高齢者の就業について理解と協力をお願いし、会員の参画による就業機会の確保と会員の経験などを活かした新しい就業分野の拡大に努めます。

- ア 役職員による公共機関・関係団体等へのPR活動の実施
- イ 会員による就業機会創出員を配置し、民間企業・団体等への訪問活動の実施
- ウ 就業機会のローテーション化とワークシェアリングの推進
- エ 家事援助・子育て支援事業の推進

（3）普及啓発活動の推進

センターの普及啓発活動を積極的に行い、多様なセンターの役割とイメージアップの推進に努めます。

- ア 公共施設へのリーフレット等の常設
- イ 会員による口コミ、市広報掲示板、地域広報誌の活用
- ウ 全国普及啓発促進月間（10月）に呼応したPR活動の取り組み
- エ 区民祭等に参加し、センターのPR活動を実施
- オ 地域班活動によるチラシの配布

（4）各種講習会の実施

生きがいや社会参加のための就業を希望する高齢者を対象に、就業に必要な知識・技術・技能等を習得するための各種講習会・研修会を開催します。

また、一般の高齢者を対象に、就職・就業の促進を図るシニアワークプログラム事業を（社）神奈川県シルバー人材センター連合会と共同で開催します。

- ア 家事援助・子育て支援講習会の実施
- イ 調理講習会の実施
- ウ 認知症サポーター養成講座の実施
- エ 植木剪定講習会の実施
- オ 除草講習会の実施
- カ 接遇研修会の実施
- ◇シニアワークプログラム事業
 - 職場体験事業の実施（除草作業、封入作業）

(5) 安全・適正就業の推進

就業にあたっては安全就業を最優先とし、各種安全啓発活動を通じて会員の安全就業を推進し、事故ゼロを目指します。また、会員の適正就業の推進に努めます。

- ア 安全・適正就業委員会の開催
- イ 事務所安全・適正就業対策会議の開催
- ウ 全国安全・適正就業強化月間（7月）の取り組み
- エ 就業現場への巡回指導の強化
- オ 安全講習会等の開催
- カ 安全標語等の募集
- キ 事故分析など再発防止策の検討
- ク 健康診断の受診の奨励
- ケ 適正就業の推進

(6) 調査研究活動の強化

高齢者の就業に関する調査・研究活動を強化し、多様な就業機会の確保と拡大などに努めます。

- ア 地域に潜在している需要の調査と分析
- イ 毎月の契約実績を基に就業実態の調査と分析
- ウ 先進センターの事例調査・研究

(7) 相談・情報提供の推進

高齢者のニーズ（就業、ボランティア活動等）に関する相談、情報提供を行うことにより、高齢者の能力や希望を活かした就業等の社会参加活動の推進を図ります。

- ア 入会登録説明会の定期的な開催
- イ シルバー人材・いきいき相談の実施
- ウ 未就業会員及び新規入会会員への就業相談の実施
- エ ホームページによる就業情報の提供
- オ 関係機関と連携し、高齢者の就業に関する相談の実施

(8) 社会参加活動の推進

地域社会への貢献及びセンターのPRを兼ねたボランティア活動を通して、社会参加活動を推進します。

- ア 清掃ボランティア活動の実施
- イ 地域のニーズに対応したボランティア活動の推進

(9) 無料職業紹介事業の実施

臨時・短期的及び軽易な業務に係る雇用労働を希望する高齢者に、無料の高齢者職業紹介所を引き続き実施します。

(10) 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施

地域社会の多様なニーズに応えるとともに、会員の専門的な能力と知識を活かすため、(社)神奈川県シルバー人材センター連合会と連携して一般労働者派遣事業の実施に努めます。

(11) 第2次中期計画事業の推進

第2次中期計画（平成22年から平成26年）策定の3年目を迎え、各計画事業の進行管理を行い、目標の実現に向けて事業を推進します。